

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2023年度 パフォーマンス向上会議情報(2023年6月19日(月)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2023年6月19日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	【1号機原子炉建屋補機冷却水系熱交換器(C)の水抜き用真空ポンプの不具合について】 協力企業作業員が、1号機原子炉建屋補機冷却水系熱交換器(C)の入口配管からの水抜きを行おうとしたところ、水抜きにて使用している真空ポンプが起動しないことを確認。 当該真空ポンプが起動しないことから、真空ポンプ単体の故障と推定。 当該真空ポンプは交換を完了している。	GⅢ	6月15日
2	【既設淡水化装置(RO3-2)エネルギー回収装置濃縮水出口配管接続部からの滴下について】 協力企業作業員が現場パトロール時に、運転中の既設淡水化装置(RO3-2)エネルギー回収装置※と濃縮水出口配管の接続部から1秒に1滴の滴下を確認。 滴下した水は堰内に留まっていることを確認。 既設淡水化装置を停止し、滴下は停止。 滴下箇所を養生し、滴下した水は拭き取り済み。 なお、他の既設淡水化装置(RO3-1, 3)は運転可能であり、建屋内淡水化装置も運転可能なため、淡水の生成に影響なし。 今後、接続部の点検修理を実施予定。 ※エネルギー回収装置: 逆浸透膜を透過する圧力を再利用する装置	GⅢ	6月16日